

国立大学法人 長岡技術科学大学
平成 26 年度第 4 回経営協議会議事要旨

日 時	平成27年1月27日（火）13時30分～14時35分
場 所	KKRホテル東京 11 階（白鳥）
出席者	新原議長、大貝委員、岸委員、合田委員、小畑委員、山崎委員、武藤委員、東委員、菅野委員、三上委員、斎藤委員（議事の表決の委任による出席者：縣委員、池田委員、岡田委員、森委員）
欠席者	相岡委員、五味委員、中出委員
陪席者	齋藤監事、滝上監事、伊藤附属図書館長、高橋長岡市理事（商工部長）兼エネルギー政策監
事務局	総務部長、企画・広報室長、総務課長、財務課長、総務課課長補佐、財務課課長補佐、企画・広報室企画・評価係長、総務課総務係長、財務課総務係長、財務課主計係長、総務課総務係員

議事に先立ち、議長から平成 26 年度第 3 回議事要旨(案)について説明があり、案のとおり承認した。

審議事項

1 第二期中期目標・中期計画及び平成 26 事業年度年度計画の変更について

武藤委員から資料 1 に基づき、スーパーグローバル大学等事業採択、年俸制導入促進費採択、国立大学改革強化推進補助金（特定支援型）採択及び技術科学イノベーション専攻の設置に伴う第二期中期目標・中期計画及び平成 26 事業年度年度計画の変更について説明があり、審議の結果、これを承認した。

報告事項

1 平成 26 年度補正予算 国立大学法人施設整備実施予定事業について

菅野委員から資料 2 に基づき、報告があった。

2 平成 27 年度長岡技術科学大学予算の内示について

菅野委員から資料 3 - 1 ～ 3 - 4 に基づき、報告があった。

主な質疑応答は、以下のとおり。

○学長裁量経費は新規に予算措置されたものか。

●予算事項として新規に措置されたものであり、交付金の中で学長裁量経費の枠が新設されたもので、交付金の額が増えるというものではない。学長裁量経費はこれまでも学内予算で措置しているが、今回内示のあった額を各大学は確保する必要があるとあり、本学はこの額以上を学内予算措置する方向で検討する。

- 学長裁量経費の執行計画を作成するにあたっては、文科省と積極的に議論を行い、対応していく必要があるのではないか。
- 学長裁量経費をどのように執行し、どのような成果を上げたかが第3期運営費交付金の配分額に関連していくと考えられる。また、運営費交付金の配分の仕方を大胆に見直せという案がかなり強く出てきている。大学側として対応していくうえで、文科省に経営協議会の意見として提案することも今後重要になってくると考えている。

3 平成27年度経営協議会開催日程について

事務局から資料4に基づき、報告があり、提示案の前後2週間程度の間で調整し、決定することを確認した。

以 上